

制定日 2016年4月 1日

Safety Data Sheet
安全性データシート

株式会社コベルコ科研
兵庫県高砂市荒井町新浜 2 丁目 3-1
担当部門 ターゲット事業本部技術部
電話番号 079-445-9024
FAX 番号 079-445-9025
緊急連絡先 同上

1. 品名

金

2. 危険有害性の要約

GHS分類	項 目	Au
物理化学的危険性	火薬類	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高圧ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入・ガス)	分類対象外
	急性毒性(吸入・蒸気)	分類対象外
	急性毒性(吸入・粉塵、ミスト)	分類できない
	急性毒性(吸入・粉塵、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない
ラベル要素	絵表示又はシンボル	-----
	注意喚起語	-----
	危険有害性情報	データなし

GHS分類	項目	Au
ラベル要素 (続き)	注意書き	<p>【安全対策】 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 保護手袋を着用すること。 粉塵、ヒュームを吸入しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 汚染された作業衣を作業場から出さないこと。</p> <p>【救急処置】 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。 汚染された保護衣を再使用する場合は洗濯すること。 暴露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。 眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 皮膚刺激又は発疹が起きた場合は、医師の診断、手当てを受けること。</p> <p>【保管】 施錠して保管すること。</p> <p>【廃棄】 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>
	国・地域情報:	-----

3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区別	単一物質
化学名	・金
化学式または構造式	Au
官報公示整理番号 (安衛法、化審法)	-----
CAS番号	7440-57-5
国連分類および国連番号	-----

4. 応急措置

目に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	付着または接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流し、速やかに医師の診察を受ける。
吸入した場合	直ちに被災者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移し、速やかに医師の診察を受ける。呼吸困難または呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。
飲み込んだ場合	意識があるときは吐かせて口の中を水でよく洗浄する。直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の配置消火剤

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス *使ってはならない消火剤 •棒状放水
火災時の特定危険有害性	•加熱によって有毒なガスが発生する恐れがある。 •粉末(可燃性固体)は、空気中で発火、爆発する恐れがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具(8.ばく露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 風上に留まる
環境に対する注意事項:	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和:	漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。 粉末は可燃性固体になるので、火気に注意。
封じ込め及び浄化の方法・機材:	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
二次災害の防止策:	プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	技術的対策: 第8項記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 局所排気・全体換気: 第8項記載の局所排気、全体換気を行う。 安全取扱い注意事項: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 作業場所では換気を十分に行うこと。 接触回避: 第10項を参照
貯蔵	保管条件: 密閉して保管すること。 混触危険物質: 第10項を参照

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	-----	
許容濃度	情報がありません	
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 空気中濃度を暴露限度以下に保つために、排気用の換気を行うこと。 高熱取扱いで、工程で粉じん、ヒュームが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度以下に保つために換気装置を設置する。	
保護具	呼吸用保護具:	吸保護具の使用の要求される環境下では、呼吸保護具を着用する。
	保護眼鏡:	適当な保護眼鏡もしくは安全眼鏡を着用する。
	保護手袋:	皮膚の露出を防ぐために適当な手袋を着用する。
	保護衣:	皮膚の露出を防ぐために適当な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等	金色
沸点:°C	2800°C
蒸気圧:Pa(20°C)	情報が入手できません。
揮発性	情報が入手できません。
融点:°C	1064.4°C
比重または嵩比重	19.32
溶解度	水%(°C):不溶 その他の溶媒%(°C):王水に溶ける
その他	-----

10. 安定性及び反応性

引火点:°C	情報が入手できません。
発火点:°C	情報が入手できません。
爆発限界:上眼% 下限%	情報が入手できません。
可燃性	情報が入手できません。
発火性(自然発火性・水との反応性)	情報が入手できません。
酸化性	情報が入手できません。
自己反応性・爆発性	情報が入手できません。
粉じん爆発性	情報が入手できません。
安定性・反応性	安定性/反応性: 空気、水には高温でも作用しない。
その他	混触危険物質: NH ₃ (NH ₄ OH、濃アンモニア水)、H ₂ O ₂ と爆発性の化合物を形成する。濃アンモニア水、発生気体のハロゲンを含む塩化物、臭化物、ヨウ化物を含んだ混合物および多くの酸化剤、特にハロゲンを含んだ酸化剤と混合してはいけない。 その他: 酸素、イオウとは、高温でも反応しないが、塩素、臭素とは直接結合する。耐酸、耐アルカリ性が非常に大きく、セレン酸以外の酸素酸には溶けないが、王水にはとけて塩化金(III)酸となり、酸素の共存下シアン化アルカリの水溶液にはジシアノ金(I)錯塩を作って溶解する。

11. 有害性情報

腐食性	情報が入手できません。
刺激性(皮膚、眼)	情報が入手できません。
感作性	情報が入手できません。
急性毒性 (50%致死量を含む)	情報が入手できません。
亜急性毒性	情報が入手できません。
慢性毒性	情報が入手できません。
がん原性	情報が入手できません。
変異原性 (微生物、染色体異)	情報が入手できません。
生殖毒性	情報が入手できません。
催奇毒性	情報が入手できません。
その他(水と反応して有害なガスを発生する等を含む)	情報が入手できません。

12. 環境影響情報

情報が入手できません。

13. 廃棄上の注意

再利用のため回収します。

14. 輸送上の注意

キズが付きやすいので落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。

15. 適用法令

労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規則	非該当
PRTR法	非該当

16. その他

その他 (記載内容の 問い合わせ先、 引用文献等)	記載内容の問い合わせ先	株式会社コベルコ科研
	引用文献	<ul style="list-style-type: none"> ・ACGIH発行TLV_s[®] and BEI_s[®]2005 ・厚生労働省:職場の安全サイト http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx ・安全衛生情報センター http://www.jaish.gr.jp/ http://www.nihs.go.jp/ICSC/ 他
	改訂履歴	Rev.0: 新規制定

* 危険・有害性の情報は十分ではありません。また、本文書は安全の保証書ではありません